



改修工事前の「鶴の舞橋」と岩木山 工事は2026年3月末完工予定



高山稻荷神社の千本鳥居



田園を走る津軽鉄道



ニッコウキスゲの群生



竜飛斜坑線



龍飛埼灯台



太宰治の生家・斜陽館



白神山地の神秘的な色の湖



ガイド同行で森林浴へ

津軽地方を代表する名所の数々に加え、ニッコウキスゲが群生するベンセ湿原、世界遺産・白神山地もご案内

風の岬・龍飛と津軽地方、鶴の舞橋、新緑の白神山地を訪ねる旅 3日間

6月17日（水）～6月19日（金）¥198,000

（2名1室利用の大人お一人様の料金）お一人部屋利用追加代金：¥28,000

1 東京駅(09:36発) → 新青森駅(12:34着) 龍飛崎温泉

東京駅より新幹線で新青森駅へ。その後、専用バスで津軽半島最北端の龍飛岬へ。着後、龍飛岬周辺の観光。○青函トンネル記念館(竜飛斜坑線で海面下140mの体験坑道もご案内)、●龍飛崎灯台、●国道339号、●津軽海峡冬景色歌謡碑を見学。■お泊りは、お天気次第で津軽海峡や北海道もご覧いただけるホテル竜飛です。津軽海峡が目の前に広がる天然温泉もお楽しみいただけます。■夕食は津軽海峡で獲れた新鮮な海の幸をご賞味下さい。

夕食 龍飛崎温泉:ホテル竜飛(和洋室) 泊

2 龍飛崎温泉 → 五所川原 → 鶴田町 → 竈ケ沢町

午前、朱色の鳥居が続く「千本鳥居」で有名な●高山稻荷神社、ニッコウキスゲの群生(例年6月中旬が見頃)が見られる●ベンセ湿原、小説家・太宰治の生家○斜陽館、津軽三味線の生演奏を聴くことができる○津軽三味線会館、日本最北のローカル私鉄○津軽鉄道の体験乗車(約20分間)、日本一長い木造三連太鼓橋(全長300m)で、鶴が舞う姿をイメージした美しいデザインが特徴の●鶴の舞橋を見学。■お泊りは、岩木山の麓に建つ天然温泉付きリゾートホテルです。■夕食はホテルにて季節のフレンチコースをご用意しました。

朝食 昼食 夕食 竈ヶ沢:ロックウッドホテル&スパ(洋室) 泊

3 竈ヶ沢町 → 白神山地 → 新青森駅(16:38発) → 東京駅(20:04着)

午前、ハイキングガイドが同行し、世界遺産・白神山地の観光。コバルトブルーの「青池」をはじめ、エメラルドグリーンの「鶴頭場の池」、世界最大規模と言われるブナ林の中をゆっくり散策(距離1.5km、所要時間1時間30分)します。昼食後、新青森駅へ。着後、新幹線で東京駅へ。

●日程内○太字観光地は入場観光、●太字観光地は下車、太字は車窓観光。

●写真は全てイメージです。写真協力:公益社団法人 青森県観光連盟

●9名以下の場合は小型バスを利用することがあります。予めご了承下さい。

津軽地方の旅ポイント

津軽半島最北端に位置する絶景の地「龍飛岬」をはじめ、千本鳥居で知られる神秘的な「高山稻荷神社」、ベンセ湿原に咲き誇るニッコウキスゲの群落を訪ねます。さらに、大規模改修工事を経て美しく生まれ変わった「鶴の舞橋」や、世界自然遺産・白神山地では、青池で名高い十二湖の散策をお楽しみいただきます。コースは初級レベルで、整備された歩きやすい遊歩道を利用します。ハイキングガイドが同行し、道中では木々や植物についても詳しくご案内いたしますので、自然の魅力をより深く感じていただけます。



ホテル竜飛



ホテル竜飛 露天風呂



ロックウッドホテル 洋室



ロックウッドホテル 露天風呂

最少催行人員:8名 食事・朝食2回昼食2回夕食2回
添乗員:東京駅から東京駅まで同行。

バス:懸崖観光

※ホテル竜飛:和洋室(2ベッド)利用、1室2名様または1室1名様利用。お部屋の景観(山側、海側)は選べません。また、バスタブはついておりません。

ロックウッドホテル:洋室(2ベッド)利用、1室2名様または1室1名様利用。1名様でのご利用はツインのシングルユース又はダブルルームご利用になります。3名様以上での利用をご希望の場合はお問い合わせ下さい。

※途中乗車、途中下車は申込み時にお申し出下さい。出発間際はお受けできない場合があります。